# おおとよ宅配サービスの取組み

高齢者一人ひとりを守る買い物支援 ヤマト運輸(株)・商工会・大豊町が一体となって

大豊町

#### いわさき けんろう

# 大豊町長 岩﨑 憲郎の歩み

年月日 学歴(最終)	
------------	--

1969.3.31 高知県立高知農業高校卒業

#### 職歴(主要なもの)

		•
1969.4.1	自営農業	
1970.3.1	天坪農業協同組合	就職
1973.9.30	天坪農業協同組合	退職
1973.10.1	嶺北消防一部事務組合	就職
1975.6.30	嶺北消防一部事務組合	退職
1975.7.1	大豊町役場	就職
2002.2.31	大豊町役場	退職
2003.3.1	大豊町森林組合専務理事	就任
2006.2.27	大豊町森林組合専務理事	退任
2004.12.19	大豊町長	就任
2008.12.19	大豊町長(2期目)	就任
2012.12.19	大豊町長(3期目)	就任
2015.2.25	高知県町村会長	就任
2016.12.19	大豊町長(4期目)	就任
2017.2.24	高知県町村会長	退任

## 大豊町の概要①

◆高知県大豊町は四国山地のほぼ真ん中に位置し、昭和30年3月に4村が合併して誕生した。面積約315,06平方Km(東京23区の総面積の約半分)に85集落が点在する。

◆高知県の県庁所在地の高知市からは約40Km。高知自動車道を利用すれば、他の四国3県(徳島・香川・愛媛)の県庁所在地へも1時間余で行くことができ、交通は至便である。



## 大豊町の概要②

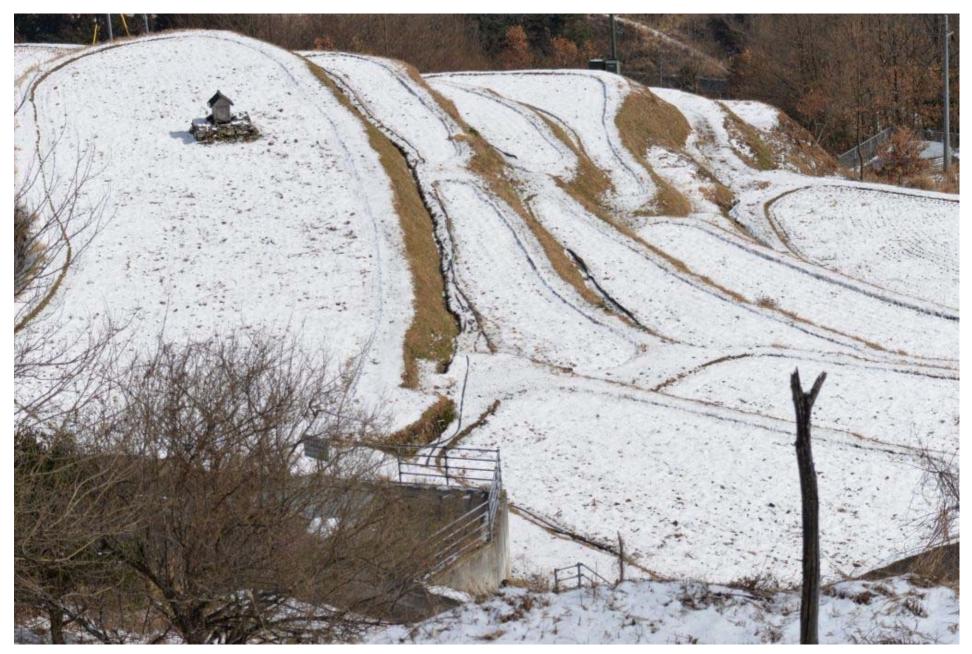
- ◆町の中央を東西に一級河川吉野川が流れ、集落は標高200~800mの場所に吉野川とその支流に沿うように発展してきた。
- ◆主な産業は農林業である。平成25年9月、「高知おおとよ製材(株)」を誘致し、林業振興での町の発展を図っている。
- ◆合併当時の人口は22,386人。平成30年3月31日現在の人口は3,774人、高齢化率56,12%。高齢化率は非常に高いが元気で明るい高齢者が多いのも特徴である。農作業や老人クラブ、グラウンドゴルフなどを楽しんで生きており、「限界集落」という言葉に「何が限界じゃ! バカにするな」と憤る元気な高齢者もたくさんいる。
- ◆日常生活における集落での助け合いなどは、地域社会になくてはならない未来永劫 伝えていかなくてはならないものであるが、過疎・高齢化により維持してきた集落機能 の衰退が徐々に表れてきている。
- ◆人口減、高齢化等により商店も減ってきており、移動販売業者(町内4業者)も高齢でいつ廃業するかわからない状況にあり、おおとよ宅配サービスが始まった平成24年当時は、高齢者の買い物支援が重要な施策となりつつあった。











## おおとよ宅配サービス 始まりの経緯

平成23年、四国内で郵便事業が大手スーパーママイと提携し食糧品や日用品の配送を始める。

平成24年1月、高知県内でイオンリテールが食料品や日用品の宅配サービス「とどくんです。」を始める。

車の運転ができない高齢者が増加する中で、移動販売の車も行かない集落での買い物難民対策が課題となりつつある現状で、大手スーパーや郵便事業の中山間地への進出に危機感を持った、大豊町商工会や地元スーパーの「(旧)ショッピングプラザおおとよ」などが中心となり、平成24年1月から検討会を立ち上げる。基本は買い物に困っている高齢者等に「地元の商店の商品をスピーディーに届ける」こと。

何度かの検討会を重ね、配送業者は町内に集配センターを置くヤマト運輸(株)にお願いし、 配送料金や代金引換えの料金等を協議する。

ヤマト運輸(株)とは、配達時に高齢者等の安否確認行ってくれることで合意。配達先の高齢者等に異常があれば役場や消防署に連絡してくれることをお願いする。

平成24年10月31日、ヤマト運輸(株)と大豊町の間で「大豊町高齢者等の見守り支援に関する協定書」を締結。

平成24年11月1日、おおとよ宅配サービス開始。

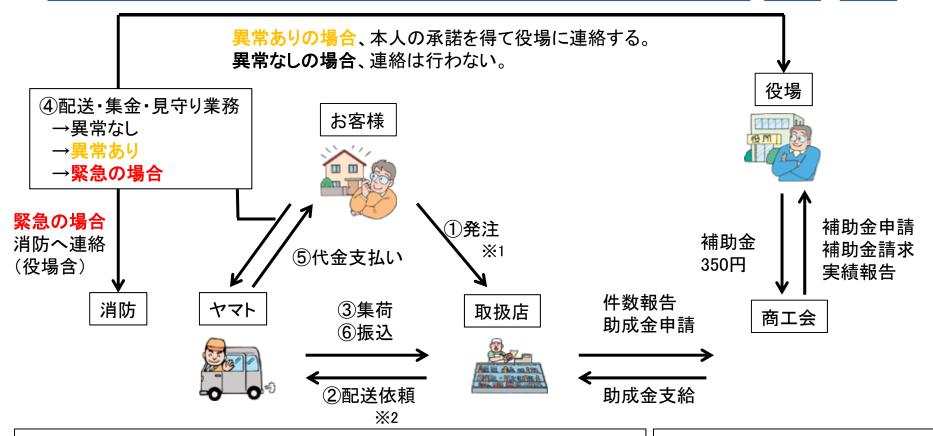
# おおとよ宅配サービス 件数・売上金額

	H24·11~ H25·3	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	合計
件数(コンテナ数)	524	1,205	1,475	1,594	1,639	1,434	7,871
金額(円)	2,215,093	4,849,739	5,658,611	6,257,452	6,827,287	5,905,874	31,714,056
ーコンテナ平均単価(円)	4,227	4,025	3,836	3,926	4,166	4,118	4,029
見守り通報数	6	5	3	6	1		21

1カ月平均 121. 1件 1コンテナ平均 4029. 2円

## 大豊町商工会配送事業

(通称:おおとよ宅配サービス)全体図



- ①最低購入価格※3以上で、取扱店へTEL・FAX等にて注文。※4
- ②商品を折りコンに詰め、ヤマトへ集荷を依頼。
- ③取扱店へ集荷を行う。
- 4商品を届け、商品代金と手数料を集金。同時に見守り業務を行う。
- ⑤商品を確認し、商品代金と手数料をヤマトへ支払う。
- ⑥商品代と配送料・代引料等を相殺し、取扱店へ振り込み。※5

※1:お客様が150円負担

※2:取扱店が宅配手数料110円負担

※3:1,000円

※4:午前11時までの注文ならば当日 夕方までに配送

※5:振込手数料は取扱店負担

(324~594円)

## お買いものエピソード

#### 上田SDより

今年の2月、大豊町に大雪が降り道路には20cmほど積雪がありました。そのとき事業者さんから電話があり、「お客さんが、『食べるものがないき届けてくれんかね?』って言うてきたけんど…?大雪で危ないき断るかえ?」 事業者さんは、私に気を使ってお客様を断ろうとしていました。私は、急な大雪で当分融ける感じではないと思い急いでセンターへ引き返しチェーンを装備してお客様のお家まで食料品を届けました。「困っている方がいるから始めたサービスなのに配達できなくてどうするんだ!」と考え、今回は当然の行為だったと思います。

この経験から、もっと山奥の高齢者の方が必要とされていると思い、1軒1軒のお宅を訪問してチラシ配りと注文の仕方を丁寧に教えました。ヘルパーさんから「おばあちゃんが宅配サービスを利用してから、人と話す機会が増えたせいか、元気になって笑顔が増えた」と言われ、凄く嬉しかったです。

#### お客様(84歳)の声

その日は、前の晩から凄い雪やってね。普段は買いだめして備えているんですが…その日は、病院へ診察に行くついでにスーパーへ寄って帰るつもりやったがよ。けんど大雪で病院にも行けないし、家には食料品は無いし…本当に困ってねぇ。ちょうど「お買い物サービス」の事を思いだして、急いで近藤ストアへ電話をしました。「ヤマトさんが行ってくれるきね。大丈夫やき心配しな。」って言うてくれてヤマトのドライバーさんが持ってきてくれた時、嬉しくて涙が出てきた…本当にヤマトさんには感謝しています。このサービスは、ずっと続けて欲しい。よろしくお願いします。

# おおとよ宅配サービス大豊町商工会による利用者、商店へのアンケート調査から

#### 〇利用者の声

- 便利でこれからも利用したい。
- ・タクシー代が必要なくなった。(今までは往復タクシーで、数千円払って買い物に行っていた)
- 新鮮な惣菜やお寿司、魚貝類を食べることができるようになった。
- ・大雪の日、移動販売は来られなくても、ヤマトさんは運んでくれるので助かった。
- 午前中にお店に電話すれば、夕方品物が届くのは嬉しい。
- ・配送時にいつも「体調はいかがですか」と声をかけてくれるのが嬉しい。
- ・商店に品物の欠品が時々ある。
- ・商店独自のチラシなどがあればありがたいが・・・。

#### 〇商店の声

- ・町内の商店の商品を町内の住民に配送できることがとても良い。
- 配送の時間指定ができればなお良い。
- •年末の繁忙期に注文が集中する日があった。